

2025/5/23

準備委員会メンバー共有用

なんば広場 幹事会議事メモ

日時： 2025年5月23日(金)13:00~15:00

場所： 準備委員会事務所(河原センタービル)

参加： 戎橋筋商店街 菊地氏、青木氏、山本氏
なんさん通り商店会 木村氏、丹野氏、菊澤氏
高島屋 井原氏(途中参加)、藤原氏
なんばマルイ 田中氏
南海電鉄 寺田氏、駒田氏、大前氏、廣田氏、稲元氏
HBP 泉氏、岸本氏、福井(記)

1. 今週の論点

(1) 【共有】ほこみち公募 役員会・総会の承認状況

(廣田氏より口頭で説明)

- ・協議会総会で決議がなされ地域合意が得られたため、提出に向けて準備を進める。
- ・資料はほぼすべて揃っており、配布資料の記載内容が最終版となる。
- ・5月30日の提出期限までに誤字脱字などの体裁を整え、提出する。

(結論)

⇒総会での決議を受け、5月30日の提出期限までに体裁を整え、提出する。

(2) 【共有・意見交換】陸渡御(7/14(月))広場での受入について

(木村氏より口頭で説明)

- ・太鼓中の車輪が金属製であるため、なんさん通り北側への進入は路面を損傷する恐れがあるため路面の破損を回避する方法への変更を要請した。
- ・これに対し、理事の川島氏より、戎橋商店街から広場を横断し、なんさん通り北側ではやりまわしを行わず、バックで戎橋商店街へ抜ける対応をとる旨の回答があった。
- ・陸渡御の広場到着は、7月14日(月)の14時から15時頃を予定している。

(結論)

⇒路面損傷を防ぐ対応を実施する旨が確認されたことから、広場での受入を承認する。

(3)【意見交換】スケートボードイベントについて

(大前氏より資料の通り説明)

- ・ストリートカルチャーの発信を目的としたスケートボードイベント実施の要望があった。
- ・主催はDC・ELEMENTで、共催として一般社団法人大阪活性化事業実行委員会が参加予定。
- ・これまでに新木場、浅草、歌舞伎町での開催実績がある。
- ・受入可否について、幹事会メンバーの意見を伺いたい。本日の意見を踏まえて、主催者に返答を行う。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・スケートボードは軽車両の扱いか。(木村氏)
→自転車と同様に軽車両の扱いである。(大前氏)
※会議後に調べると、遊戯用具であるため、議事録にて訂正。
- ・DC・ELEMENTは、ストリートよりのスケーターが集う団体のため、ルールが守られない可能性が極めて高い。現在は、更生し、マナーとルールの厳守について保証できるのであれば、実施の余地もある。しかし、個人的には懐疑的である。マナーとルールの厳守などについては事務局側で把握していることはあるか。(田中氏)
→主催者および関連企業からは、イベント前後にゴミ拾いを実施し、適切なスケートボードの利用方法について啓発活動を行うとの説明があった。(大前氏)
- ・なんば広場は、自転車とスケートボードの乗り入れを控えるよう啓発している場であり、スケートボードのイベント自体がそもそもふさわしくないため、開催はお断りすべきである。(木村氏)
- ・昨年度の自転車啓発イベントの際も、自転車展示にも警察から懸念を示され、展示用の自転車をバリケードなどで囲んだ。法的に実施できるのか。(山本氏)
→これに対し、警察からは「イベント扱いであれば実施可能」との回答を得ている。(大前氏)
- ・主催のイメージを払拭するには数年かかる。みんなに望まれるように開催できるにはまだ時間がかかる。(田中氏)
- ・お断りすることの弊害はあるか。(菊地氏)
→ない。(寺田氏)
- ・①法的にスケートボードが滑ることのできない場所でスケートボードのイベントをやるのが難しいこと、②主催者のイメージ等に課題があること、の2点の課題がある。法的観点で難しいことを伝えて、主催者に判断して頂く方向性で話した方が良い。(寺田氏)
- ・イベント時だけでなく、1年や3年など長期で路上スケートボードゼロ運動等の啓発活動に率先して実施した上で、ようやくなんば広場での開催が考えられる。今は難しい。(菊地氏)

(結論)

⇒警察に法的な位置づけ・実施の可否を改めて確認した上で、法的にスケートボードを行うこと

が難しい場所であることを主催者に伝え、主催者側からイベントの実施を断念して頂く方向で調整を進める。

(4) 【共有】中央商連設置の Wi-Fi について

(廣田氏より資料の通り説明)

- ・大阪市より、Free Wi-Fi を設置する計画について説明を受けた。
- ・現在、警察との協議が難航しているものの、大阪市および中央商連としては、早期の設置を目指している。
- ・設置にかかる初期費用（イニシャルコスト）および通信費や電気代などの維持管理費（ランニングコスト）は中央商連が負担するため、準備委員会に設置・運営に関する金銭的負担は生じない。ただし、2026年7月以降は、ほこみち事業者が Free Wi-Fi の占有主体となるため、約 8,000 円/年の占有料を納付する必要がある。
- ・設置から当面との間は、準備委員会としては、故障・破損時の Wi-Fi 事務局への連絡等、日常的な管理業務を行う必要がある。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

○設置・管理運営主体について

- ・Wi-Fi は準備委員会で維持管理する方がよいのではないかと。ランニングコストが 3,000 円/月程度と大きな負担ではないことに加え、今後、広場に設置物が増加した際、管理主体が分散すると運用が複雑になることが懸念される。(菊地氏)
- 準備委員会が公募選定されるか確実ではないため、中央商連に任せられた方が持続的な運用につながる可能性が高いのではないかと。(木村氏)
- 準備委員会で意思決定できないものは、広場に持ち込まない方がよい。(山本氏)
- 同意見である。準備委員会でコントロールできないものの広場での設置は避けるべき。(泉氏)
- 広場に設置する物品については、準備委員会が統制しやすい体制を整えるべきであり、そのための議論が必要である。なお、中央商連としても、準備委員会がコストを負担することに反対することはないのではないかと。中央商連に確認する。(菊地氏)
- ・準備委員会が主体で設置した際の負担額の確認を行う。(廣田氏)
- ・現時点では、ほこみち公募の結果が決定していないため、準備委員会が管理運営する場合は、占有主体が切り替わる 2026 年 7 月のタイミングで切り替えることが良い。(岸本氏)

○その他

- ・撤去はいつになるか。(藤原氏)
- まだ決まっていない。(廣田氏)
- ・既存の広場周辺の他社電波へ干渉を起し、仕様書に記載のある性能が担保できない可能性があるため、広場全体の通信環境も含め確認を取ってほしい。(田中氏)
- Wi-Fi 事務局に確認する。(廣田氏)

・許認可権は大阪市にあるのか。(木村氏)

→最終的な許認可は大阪市の計画調整局が担っているが、その前段階として、準備委員会の了承が必要となる。(廣田氏)

(結論)

⇒Wi-Fi 設置・運用にかかるコストや中央商連の意向について確認を行った上で、設置主体および対応方針を再検討する。

(5) 【意見交換】ほこみち公募提出後のスケジュールについて

(岸本氏より資料の通り説明)

- ・6月以降は、原則として毎月第1・第3金曜日に幹事会を開催する予定である。
- ・また、下記の日程は、第1・3金曜日ではないが、確保・仮確保をお願いしたい。
 - 7月25日(第4金曜日) (仮確保)
 - 7月14日のほこみち公募結果発表を踏まえ、幹事会もしくは準備委員会の開催が必要となる可能性があるため。
 - 8月22日(第4金曜日) (確定)
 - 8月15日(第3金曜日)が盆期間にあたるため休会とし、代替として開催。
 - 8月29日(第5金曜日) (仮確保)
 - 9月1日からのほこみち運用開始に向け、議論する項目が発生する可能性があるため。
- ・仮確保の日程については、決まり次第、随時共有する。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・なし。

(結論)

⇒資料の通り、原則毎月第1・第3金曜日に幹事会を開催する。

⇒仮確保の日程については、決まり次第、随時共有する。

(6) その他

【共有】夏のサテライトプランについて

(大前氏より口頭で説明)

- ・8月2日・3日に、御堂筋からなんば広場、なんさん通りにかけて、一体的にイベントを実施したいとの要望が大阪市建設局より寄せられている。
- ・商店街からの出店等も踏まえ、地域と連携しながらイベント内容を構築していく方針である。
- ・8月2日には、市長が来訪し、250人で打ち水のギネス認定イベントを実施する予定である。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・打ち水の参加メンバーについて、大阪市建設局から情報の共有はあるか。(井原氏)
- 大阪市としては、地域の小学生等の参加を想定しているが、現時点で具体的な参加メンバーに関する情報の共有はない。(大前氏)
- 高島屋として参加する場合は、浴衣を着て参加することを検討したいので、詳細が分かったら連携してほしい。(井原氏)
- ・先日の建設局のイベントは地域との共有・連携がしっかりできていなかった。今後は、理念の共有・コンセプト設定など、検討・意見交換をする場をしっかりと持つべきである。(山本氏)
- ・今まで地域が積み上げてきたものがある。単ににぎやかしだけでやっても意味がない。その旨を建設局に伝えている。(菊地氏)

【共有】戎橋筋商店街理事長の変更について

(菊地氏より口頭で説明)

- ・菊地氏が理事長を退任し、市川氏(大寅蒲鉾株式会社)が新理事長に就任。
- ・青木氏は引き続き副理事長を務め、菊地氏は理事を務める。
- ・協議会の会長については、来年6月の任期満了まで菊地氏が引き続き務める。

【共有】モニュメントに関する大阪市建設局との意見交換について

(廣田氏より口頭で説明)

- ・設置位置やデザインに地元の意見が反映されていない点について、大阪市建設局および大日本印刷より反省のコメントがあった。
- ・建設局としては、設置物の変更は難しいものの、設置位置も含め、より良い形で地域の意見を踏まえて再考したい意向である。
- ・今後日程を調整のうえ、建設局と現地にてモニュメントの設置位置等のすり合わせを行う予定であるため、ご都合が合えば参加をお願いしたい。
- ・日程は確定し次第、メールで共有する。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・モニュメントについては、過去に議論している。それが何も反映されていないのは残念である。(菊澤氏)
- ・この件について、建設局と意見交換をする場を持つべき。(寺田氏)

【意見交換】イベント開催状況の伝達について

- ・木本氏より、準備委員会に対して広場でのイベント開催状況の伝達が不十分ではないかとの意見があった。(菊澤氏)

- わかりづらければ申し訳なかったが、イベント予定は毎回の幹事会次第に記載し、お知らせさせていただいているのと、警察協議が完了し内容が固まり次第、幹事会にて協議資料を用いて、イベント内容をご説明させていただいていた。(岸本氏)
- イベント情報のみを記載したテキストを、メールで定期的を送信するのはどうか。(菊地氏)
- ・直近1週間のイベント予定が把握しづらく、いまひとつ実感が湧かない。(菊澤氏)
- ほこみち公募書類提出後、直近のイベント情報がわかりやすく伝わるよう、公式HPのトップページに直近のイベント情報が掲載できる形式に改修するよう調整する予定である。(岸本氏)

2. 広場のイベント予定

- ・6/6(金)～8(日) マルエフ横丁 in 大阪 主催：アサヒビール

3. 今後の日程

- ・5/28(水) ほこみち・提案資料提出
- ・6/6(金)13:00～15:00 幹事会
- ・6/13(金)13:00～15:00 幹事会

以上